

湘南 える

Vol.58

2022年3月12日



医療的ケアのある人たちが一生幸せ に暮らせる藤沢市になるように

ある会報で第40回全国中学生人権コンテスト神奈川県大会において、銀賞及び藤沢市長賞を受賞した作文を見た。題名は「私と兄と、家族のミライ」で、生活の全てに介助が必要なお兄さんのお話だ。「今は、両親とともに在宅で暮らしているが、もし、急に母が倒れてしまったり、亡くなってしまったりしたら、兄を受け入れてもらえる施設があります。将来の不安に向けて、行政に要望を出しているが難しいそうです。」などといった内容が紹介され、最後には、「医療的ケアのある人たちが一生幸せに暮らせる藤沢になるように、そして、その声が行政や地域の皆さんに届きますように。」と締めくくられていた。ものすごく心に刺さった。

私たちは平成29年より医療的ケア児への支援の推進について機会あるごとに議会で発言してきた。令和4年度は医療的ケア児支援センター(仮称)を設置するとともに家族の休息を目的とした看護師等の派遣を行う市町村への補助、県立特別支援学校へ看護師を増員するとともに通学について福祉車両等を活用した支援を試行する予定。国においては昨年、医療的ケア児支援法が施行された。この法律は国や地方自治体の責務等を定めたという点で画期的であるが、具体的な施策を実現するには県や藤沢市の動き次第となる。後輩のためにも力を尽くしたいと思う。



神奈川県
県議会議員

市川 和広さん

プロフィル

1971年生まれ。湘南台中学卒。日本大学藤沢高校卒。日本大学法学部卒。大和工商リース(株)入社(現大和リース(株))。労働大臣(甘利明)秘書。衆議院議員(甘利明)公設第二秘書。藤沢市議会議員(2期)。2015年神奈川県議会議員初当選。2019年神奈川県議会議員2期目当選。自由民主党神奈川県議団副団長、厚生常任委員会委員長ほか

ご意見ください

〒251-0015 藤沢市川名2-2-3、第1え
のはビル
TEL 0466-26-4230 FAX 0466-26-4220
✉ ichikawa-kanagawa@soleil.ocn.ne.jp
<https://www.ichikawa-1ch.com/>

HPはこちらから▶

